

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立啓発小学校の結果

～分析から見てきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	東淀川区
学 校 名	大阪市立啓発小学校
学 校 長 名	西 真一

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立啓発小学校では、第6学年 46名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立啓発小学校の結果概要

教科に関する調査の国語の本校平均正答率は60%で、大阪市平均値を5ポイント、全国平均値を6.8ポイント下回っている。算数の本校平均正答率は50%で、大阪市平均値、全国平均値とともに8ポイント下回っている。理科の本校平均正答率は53%で、大阪市平均値を2ポイント、全国平均値を4.1ポイント下回っている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

内容別では、「書くこと」が47.8%で、全国平均を2.1ポイント上回っており、成果が見られる。一方、「言葉の特徴や使い方に関する事項」は全国平均を3.8ポイント下回っている。また、無解答率は6.7%で、全国平均を3.3ポイント上回っており、課題である。

【算数】

領域別では、「数と計算」が2.4ポイント、「変化と関係」が9.9ポイント、「図形」が4.2ポイント全国平均を下回っており、特に「変化と関係」に課題が見られる。一方、「データの活用」は全国平均を0.9ポイント上回っている。無解答率は7.5%で、全国平均を4.3ポイント上回っており、課題である。

質問調査より

将来の夢や目標を持っていると肯定的に回答する児童の割合が全国平均を上回っており、将来への前向きな意識がうかがえる。また、国語の勉強が好きな児童の割合も全国平均を上回っている。一方、算数の勉強が好きな児童の割合は全国平均を下回っており、学ぶ楽しさや達成感を実感できる授業づくりを進め、学習意欲の向上を図る必要がある。また、分からないことを自分で学び方を考え、工夫することができていると肯定的に回答する児童の割合が大阪市平均・全国平均ともに下回っており、主体的に学習に取り組む力の育成が課題である。

今後の取組（アクションプラン）

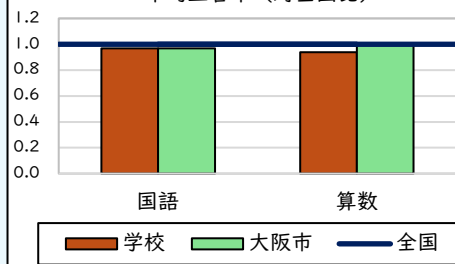
国語では、「書くこと」の成果を生かし、文章の内容や構成を捉え、目的や意図に応じて自分の考えを表現する活動を充実させる。また、語彙や言葉の働きについて理解を深め、文章を正確に読み取る力を育成する。算数では、特に課題が見られた「変化と関係」の領域を重点的に指導し、数量の関係を表や式、グラフなどに表して考察する活動を取り入れる。両教科において、問題の意図を正確に捉え、既習事項を活用して解決する学習を進めるとともに、考えを説明し合う機会や振り返りを充実させる。さらに、児童一人一人のつまずきを把握し、個に応じた指導と授業改善を組織的に進め、無解答率の改善と学力の向上を図る。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

平均正答率（％）

	国語	算数
学校	59	53
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4

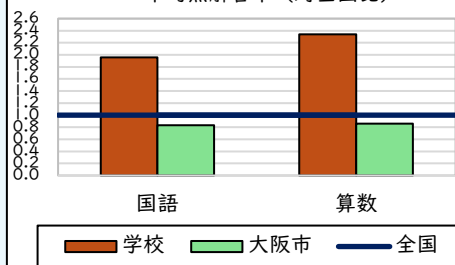
平均正答率（対全国比）



平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	6.7	7.5
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2

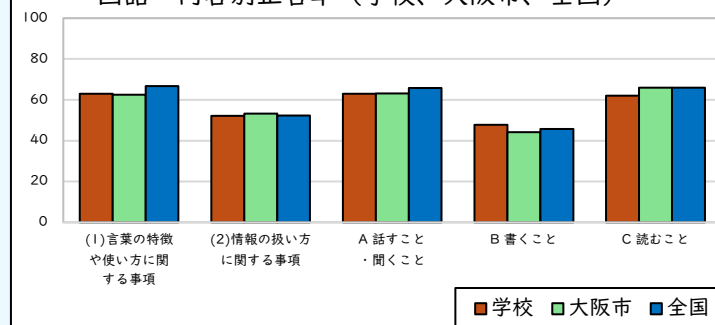
平均無解答率（対全国比）



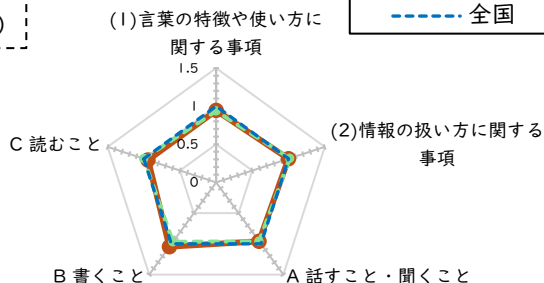
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	63.0	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	52.2	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	63.0	63.1	65.8
B 書くこと	2	47.8	44.2	45.7
C 読むこと	2	62.0	66.0	65.9

国語 内容別正答率（学校、大阪市、全国）



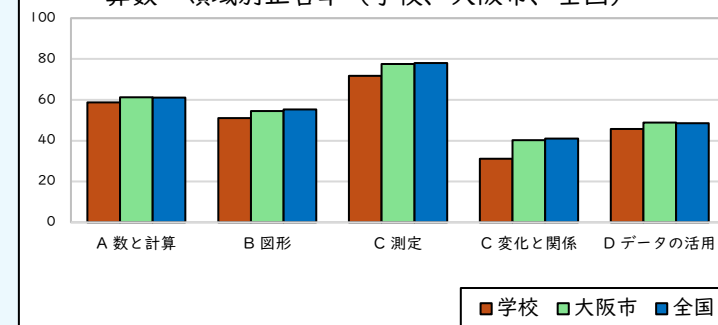
国語
内容別正答率
（対全国比）



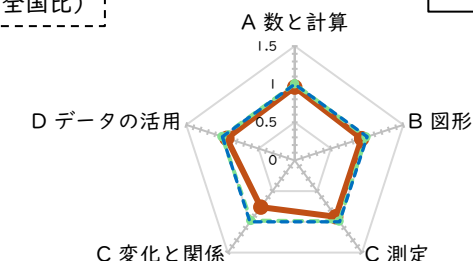
【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	58.7	61.2	61.1
B 図形	4	51.1	54.5	55.3
C 測定	1	71.7	77.5	78.1
C 変化と関係	3	31.2	40.3	41.1
D データの活用	4	45.7	48.8	48.6

算数 領域別正答率（学校、大阪市、全国）



算数
領域別正答率
（対全国比）



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

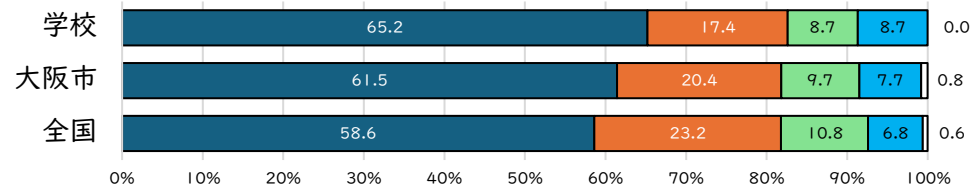
質問番号

質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(10)

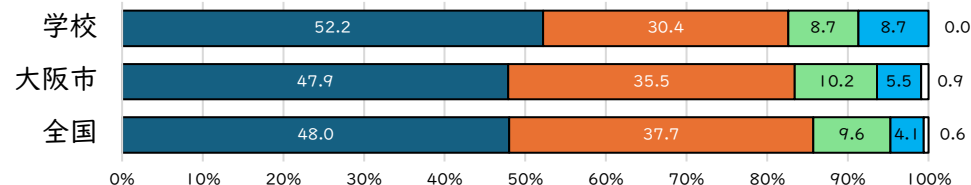
将来の夢や目標を持っていますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(15)

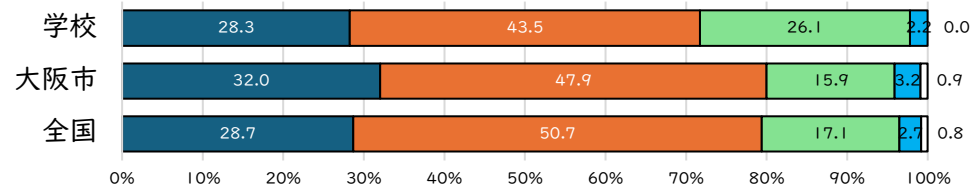
学校に行くのは楽しいと思いますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(22)

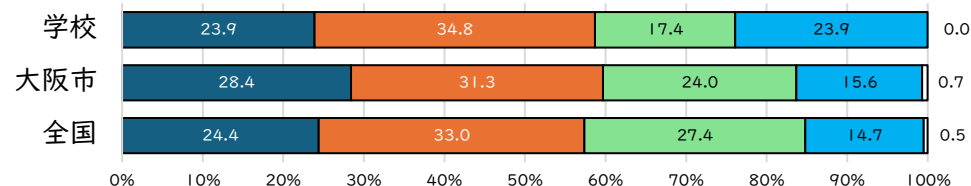
分からないことやわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



- 1 できている
- 2 どちらかといえば、できている
- 3 どちらかといえば、できていない
- 4 できていない

(53)

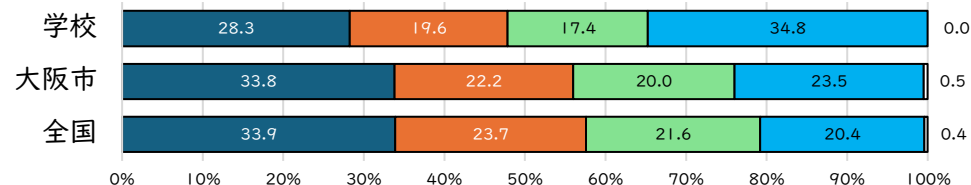
国語の勉強は好きですか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(61)

算数の勉強は好きですか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない